



5人のボーカルグループ・横濱シスターズ。モットーは横浜から歌声で世界を平和にすること。全員が横浜市出身で名前のイニシャルがM。とにかく元気いっぱい写真から笑い声が聞こえてきそう!

横浜から
世界へ元気を!

The Yokohama Sisters

ボーカルグループ
横濱シスターズ
Yokohama Sisters

2015年結成。R&B、ジャズ、昭和歌謡、アメリカンオールディーズなど豊富なレパートリーを持つほか、世界の国歌斉唱、子育て支援ソングの制作など幅広く活動している。姉妹都市であるウクライナのオデーサ市への友情メッセージとして、22年2月YouTubeに公開した「ウクライナ国歌斉唱動画」が世界中で大反響を呼び、公開から3カ月で70万回再生される。23年ワールドトリアスロン・パラトリアスロンシリーズ横浜大会のオフィシャルアンバサダーを務める。

MARINA

- ①保土ヶ谷区
- ②ロック、マイケル・ジャクソンのカバー
- ③大さん橋からのみなどみらい、夜の帳(とばり)が下りる瞬間
- ④明るくパワフルでポジティブ

MANA

- ①保土ヶ谷区②ジャズ
- ③よく遊びに行っていた横浜ビジネスパーク
- ④音楽的知識が豊富。メンバーのボイトレやリズムトレーニングのリード役

MAHO

- ①西区②R&B
- ③昔の面影も残る、おしゃれになった日ノ出町〜黄金町界隈
- ④企画、営業、作詞作曲など全てをこなす大黒柱

MIWA

- ①南区②R&B
- ③赤レンガ倉庫のイルミネーションと夜景・弘明寺商店街
- ④縁の下の力持ち・おしゃれアドバイザー

MIHO

- ①中区②オールディーズ、昭和歌謡
- ③空港からの帰り道にベイブリッジを見た瞬間、故郷に帰ってきたなあと思う。
- ④ステージ経験が豊富

①出身②得意なジャンル③横浜の好きな場所・風景④メンバーからの分析

横浜出身、心でつながる5人姉妹

リーダーのMAHOです。私はジャーナリストになりたくて大学はサンフランシスコに留学、現地の新聞社で記事を書いていた。当時、グラミー賞を取ったようなアーティストも含めチケットが安くしかも近距離で聴けたので、足しげくライブ通い。ライブ終了後、さっきまでステージに立っていたアーティストがその辺のお店で飲んでいて、観客とヘーイ!なんて背中を叩き合って挨拶して。こんなに音楽が身近でいいなあ。この経験が真剣に音楽を始めようと思ったきっかけでした。

帰国後、横浜のボイストレーニングスクールに通い、そこで出会った3人で結成したのが「横濱シスターズ」。長女、次女、三女、そのうち三女が卒業し新たに3人を迎え、今は5人で活動しています。血縁関係はなくても、心の姉妹です。5人の共通点は、子どものころからとにかく歌うのが好きだったこと。女が5人集まるとかしましくてよく脱線します

が、ちゃんと軌道修正してくれるメンバーもいて。得意なジャンルも性格も個性があって、それがいいねと言われます。

世界の国歌をハーモニーにのせて

以前、バスケットボール、横浜ビー・コルセアーズの開幕戦で『君が代』を歌うお話をいただきました。ヘッドコーチ含め選手にもアメリカ出身の方が多くいたので、合衆国の国歌『星条旗』も歌いましょうかと申し出たらとても感謝されて。その後もいろいろな国歌を歌う機会に恵まれました。私たちらしくハーモニーをつけて、するととても喜んでいただけ、この活動を続けていこうと思に至りました。今年、駐日欧州連合代表部からのリクエストでEU加盟国27カ国メドレーを歌い一気にレパートリーが増え、現時点で50カ国近く歌っています。歌い続けてきて思うのは、国歌からその国の歴史が感じられるということ。「武器を持って!」と歌う国は闘いの歴史を連想し、一方で温暖な気候のオセアニアの国々などは、自然を愛でる抒情

的なものが多いように感じます。

横浜市とウクライナのオデーサ市は姉妹都市。今年3月に市役所のアトリウムでのチャリティーイベントに出演、日本で避難生活を送るウクライナの方々や国歌や民謡などを歌いました。人々の心を鼓舞するウクライナのフォーク・プロテスト・ソング『ああ、草原の赤きガズミよ(邦題)』はオデーサ市の市長さんも一緒に熱唱。あの時の一体感は特別で、歌の持つ力を感じた瞬間でした。今も、どこの街のステージにもウクライナカラーで作ったチャリティーボックスを持ち参り募金を呼び掛け、SWU Japan (Stand With Ukraine Japan)という組織を通して寄付をしています。微力ではありますが、これからも社会貢献ができるグループでありたいと強く願います。

横浜から世界を元気に!

ステージで披露する曲順、セットリストにいつも頭を悩ませます。うまくいった時はガッツポーズ、外したかなと思う時は、辛い。

お天気、会場、お客さまの期待は何か……いつもギリギリまで悩みます。聴いてくださる方に楽しい時間を過ごしてほしい。最高だったな、いい日だったなと。いつもそれを一番に考えています。

横浜の名曲がぎっしり詰まった1曲を歌いたくて、一昨年、『横浜メドレー』を作りました。その中に、横浜市歌と、崎陽軒と、ありあけのハーバーは絶対に入れたかった!(笑)。横浜の方々だけでなく、地方に行ってもリクエストされる一曲です。

横浜の人って出身を聞かれると「神奈川」ではなく「横浜」と答えますよね!私の留学時代もそうでしたし、メンバー全員もそう。とにかく横浜が好きでたまらない5人です。私たちのモットーは「全世界の方が元気になる音楽を横浜から届けたい」。これからも元気いっぱいのステージをご期待ください。

ホッチポッチ マーケット&ミュージックフェスティバル vol.15

日時/11月3日(金・祝)・4日(土)
会場/象の鼻パーク 入場/無料
4日14時40分~15時55分(予定)出演!



初心者対象 手結びのきもの着付教室

通常全 8 回 12,000 円
(1 回 1,500 円 × 8 回)

→ 受講料 0 円

◆カリキュラム◆

ゆかたの着方と半幅帯、普段着の着方、名古屋帯のお太鼓結び、フォーマルの着方、袋帯の二重太鼓結び(全て手結びで行います)
※着物、長襦袢、帯の貸し出し有り(全8回3,500円)

◆開講要項◆

期間/週1回の2ヶ月(応募者には開講日の1週間前に受講券を送付)

定員/各時間5名

受講料/無料 ※但し教材費として期間中6,900円(税込)必要

教室	9月生		10月生		11月生		時間	会場
	コース	開講日	コース	開講日	コース	開講日		
横浜	水曜	9/20	月曜	10/16	金曜	11/24	A・B・C	横浜駅西口 歩4分
銀座	月曜	9/25	水曜	10/18	木曜	11/30	A・B・C	有楽町駅銀座口 歩5分
新宿	木曜	9/14	火曜	10/17	金曜	11/24	A・B・C	新宿駅西口 歩5分
池袋	金曜	9/22	月曜	10/16	金曜	11/24	A・B・C	池袋駅西口 歩4分

A(10:30~12:00)/B(14:00~15:30)/C(19:00~20:30)

彩きもの学院
お申し込みは「ヨコハマよみうり」係へ

<https://www.saikimonogakuin.co.jp/>

☎0120-073005

